

平成20年度

施政方針



いなべ市長
日沖 靖



支え合う手と手を 学びあう心と心をつなぎ



セツブンソウ



梅



フクジュソウ

安全で安心できる生活に活力をつなげ



桜



ポタン



あじさい



「いなべブランド」を世界につなげる

市民が主役のまちづくり

本市が目指すのは、誰もが安心して生き生きと暮らせる社会です。子育てしやすく、次代を担う子どもたちが「生きる力」を育み、高齢者や障がい者が生きがいをもって、安心して暮らせる「市民が主役のまちづくり」です。本市は発足以来、教育と福祉の充実を最優先に掲げ、他市に例のない事業にも積極的に取り組んできました。その結果、「元気づくり事業」や「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、全国に先進事例として紹介される事業も生まれています。平成20年度は発達障がいのある子どもたちを福祉と教育が協働し、健診から保育、教育、就労へと切れ目なくつなぐ人材の育成プログラム「チャイルドサポート」を立ち上げ、さらなる充実を図ります。支え合う手と手を、学びあう心と心をつなぎ、安全で安心できる生活に活力をつなげ、いなべブランドを世界につなげることをテーマとして平成20年度のまちづくりを進めます。